

試料・情報利用研究計画書(概要)				
研究番号	2023-1015	利用形態	共同研究	
研究題目	データサイエンス人材育成の研修プログラムの共同開発		研究期間	2024年3月 ～ 2025年3月
主たる研究機関	東京医科歯科大学	責任者 氏名・職	竹内 勝之	教授
分担研究機関	東北メディカル・メガバンク機構	責任者 氏名・職	荻島 創一	教授
研究目的と意義	ビッグデータ・人工知能などの「新しいデータサイエンス」を根底から理解するとともに、それらを医療・ヘルスケア・創薬に最も適した形で応用する能力を有する人材を育成するため、医療・創薬データサイエンスコンソーシアムの一環として人材育成プログラムを研究開発する。			
研究計画概要	(1)データサイエンス研修プログラムの研究開発 本研究では、医療・創薬データサイエンスコンソーシアムにおける人材育成プログラムの一環として、東北メディカル・メガバンク計画(TMM)の地域住民コホート特定健診相乗利型の2.3万人および全ゲノムリファレンスパネル3.5KJPNv2対象者3.5千人の前向きゲノムコホートの大規模データを使用したデータサイエンス研修プログラムを、東京医科歯科大学と共同で研究開発する。研修プログラムで実習する内容は、ゲノムワイド関連解析(GWAS: Genome-Wide Association Study)等であり、あらかじめ決められた内容とし、実習により得られる解析結果は想定された解析結果のみである。 (2)研修プログラムの評価 研究開発した研修プログラムは、実際に、東京医科歯科大学(M&Dタワー)における研修で用いて、評価する。別添の研修アンケートを用いて、受講生による研修プログラムの評価を受け、これを用いて評価する。受講生は東北大学東北メディカル・メガバンク機構のスーパーコンピュータ上であらかじめ決められた内容の実習にしたがってデータを取り扱い、取り扱うデータに対しての守秘義務は秘密保持契約書を締結して順守する。なお、受講者に関する情報については個人情報として厳重に管理する。また、本研修プログラムを受講いただくにあたっては同意書を提出いただく。			
利用試料・情報	対象:平成25年度リクルートの成人2.3万人、全ゲノムリファンレンスパネル3.5KJPNv2対象者 試料:なし 情報:平成25年度リクルートの成人2.3万人のSNPアレイ情報と関連する健康調査情報(TMM 23K) 全ゲノムリファンレンスパネル3.5KJPNv2対象者の全ゲノム情報、メタボローム情報、健康調査情報(検体検査情報, 調査票(生活)情報, 特定健診情報)			
期待される成果	医療・ヘルスケア・創薬においては、大規模な前向きコホートのジェノタイプ情報、健康調査情報が非常に有用であるが、こうしたデータを医療・ヘルスケア・創薬に利活用する能力をもつ人材を育成するプログラムはこれまでになかった。このため、本共同研究により、こうした人材育成プログラムを研究開発することで、それらを医療・ヘルスケア・創薬に最も適した形で応用する能力を有する人材を育成することにつながると期待される。			
倫理審査等の経過	2023年4月 東京医科歯科大学医学部倫理審査委員会承認			
倫理面、セキュリティー面の配慮	東京医科歯科大学に対して、共同研究として情報を提供する。ただし、提供した情報は東北大学東北メディカル・メガバンク機構のスーパーコンピュータ上で取扱う。なお、東北大学東北メディカル・メガバンク機構において個人情報が加工された情報のみを用いるため、提供する情報には、個人が特定できる情報は含まれない。			
その他特記事項	この研究は運営費交付金により実施します。			
(事務局使用欄)	*公開日 2024年2月2日			